

小平 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 公民科 科目 政治・経済

教科：公民科 科目：政治・経済 単位数：4 単位

対象学年組：第3学年 ABCDGH組（必修選択）

使用教科書：（詳述 政治・経済（実教出版））

教科 公民科 の目標：

【知識及び技能】 現代の諸課題について理解し、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、多面的・多角的に考察したうえで、解決に向けて公正に判断し、議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現のために、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度や、主権者としての自覚を養う。

科目 政治・経済 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解し、社会の在り方に関わる情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	市民社会の一員として必要な選択・判断の基準となる考え方や、概念・理論を活用し、よりよい社会の在り方を構想する力を養う。	よりよい社会の実現のために現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、積極的に社会の形成においての役割を果たそうとする自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	民主政治の基本原則 【知識・技能】 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義について、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 【思考・判断・表現】 政党政治などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現のために、民主政治の基本原則とその課題に取り組ませる。	1 政治と法 2 民主政治と人権保障の発展 3 国民主権と民主主義の発展 4 世界の政治体制	【知識・技能】 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 政党政治などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現のために、民主政治の基本原則とその課題について多面的・多角的に考察、構想したことを社会生活に生かそうとしている。	○	○	○	12
	日本国憲法の基本的性格 【知識・技能】 基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 【思考・判断・表現】 民主政治の本質を基に、日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し、表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、日本国憲法の基本的性格における学習上の課題に取り組ませる。	1 日本国憲法の成立 2 平和主義 3 基本的人権の保障 4 人権の広がり	【知識・技能】 基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 民主政治の本質を基に、日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、日本国憲法の基本的性格における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	日本の政治機構 【知識・技能】 基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 【思考・判断・表現】 政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、日本の政治機構における学習上の課題に取り組ませる。	1 立法 2 行政 3 司法 4 地方自治	【知識・技能】 基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、日本の政治機構における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	10

2 学 期	現代日本の政治 【知識・技能】 権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 【思考・判断・表現】 政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代日本の政治における学習上の課題に取り組ませる。	1 戦後政治の歩み 2 選挙制度 3 政治参加と世論	【知識・技能】 権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代日本の政治における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	10
	経済社会の変容 【知識・技能】 経済活動について、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 【思考・判断・表現】 経済活動について多面的・多角的に考察し、表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、経済社会の変容における学習上の課題に取り組ませる。	1 経済活動の意義 2 経済社会の形成と変容	【知識・技能】 経済活動について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 経済活動について多面的・多角的に考察し、表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、経済社会の変容における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	現代経済のしくみ 【知識・技能】 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 【思考・判断・表現】 市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代経済のしくみにおける学習上の課題に取り組ませる。	1 市場機構 2 現代の企業 3 国民所得と経済成長 4 金融のしくみ 5 財政のしくみ	【知識・技能】 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代経済のしくみにおける学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	9
	現代経済と福祉の向上 【知識・技能】 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 【思考・判断・表現】 市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通じた経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代経済のしくみにおける学習上の課題に取り組ませる。	1 経済の停滞と再生 2 日本の中小企業と農業 3 国民の暮らし 4 環境保全と公害防止 5 労使関係と労働条件の改善 6 社会保障の役割	【知識・技能】 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して、現代経済と福祉の向上における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	9
	現代日本における諸課題の探究 【知識・技能】 現代日本における政治・経済の諸課題について、必要な知識を習得させる。 【思考・判断・表現】 取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題に取り組ませる。	1 地域社会 2 防災 3 財政 4 産業構造 5 食料の安全供給 6 多様な働き方 7 少子高齢化	【知識・技能】 現代日本における政治・経済の諸課題について、必要な知識を習得している。 【思考・判断・表現】 取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1

	現代の国際政治 【知識・技能】 我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 【思考・判断・表現】 国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代の国際政治における学習上の課題に取り組ませる。	1 国際政治の特質 2 国際連合と国際協力 3 現代国際政治の動向 4 核兵器と軍縮 5 国際紛争と難民 6 国際政治と日本	【知識・技能】 我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代の国際政治における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	10
	現代の国際経済 【知識・技能】 国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深めさせる。 【思考・判断・表現】 相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代の国際経済における学習上の課題に取り組ませる。	1 国際収支 2 国際経済体制の変化 3 グローバル化と世界金融 4 地域経済統合 5 地球環境とエネルギー 6 経済協力と人間開発の課題	【知識・技能】 国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代の国際経済における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	10
	国際社会の諸課題の探究 【知識・技能】 グローバル化する国際社会の諸課題について，必要な知識を習得させる。 【思考・判断・表現】 取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明，論述させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際社会の諸課題について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題に取り組ませる。	1 紛争解決に向けた取り組み 2 グローバル化に伴う社会の容 3 イノベーションと成長市場 4 地球環境とエネルギー問題 5 持続可能な国際社会づくり	【知識・技能】 グローバル化する国際社会の諸課題について，必要な知識を習得している。 【思考・判断・表現】 取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明，論述している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際社会の諸課題について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3 学 期	個別指導						合計
							116